

令和 8年度予算見積調書

課室名：道路街路課
 担当名：交通安全施設整備担当
 内線：875097 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P4	交差点整備費				一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	交差点整備費		
事業期間	平成13年度～	根拠法令	道路法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律				針路 分野施策	02 0202	県民の暮らしの安心確保 交通安全対策の推進	SDGsゴール SDGsターゲット	3, 9, 11 3-6, 9-1, 11-7
1 事業概要 交差点部付近において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点改良を行うことにより、交通渋滞の緩和と交通事故の軽減につなげる。 交差点改良 403,000千円					5 事業説明 (1) 事業内容 交差点部において、右折帯又は右折避譲帯の整備を行う。 (2) 事業計画 主要地方道川越所沢線(川越市)外25箇所の整備を実施する。 (3) 事業効果 交差点を改良することにより、交通渋滞が緩和され、排出ガスの低減にもつながる。 また、車両が安心して右折できるため交通事故の低減にも有効である。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率 90% 交付税措置 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×8.1人＝76,950千円											

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		県 債							
決定額	403,000	403,000						0	△28,000
前年額	431,000	431,000						0	

事業内訳書

事業名	交差点整備費		
単位事業名	交差点改良	予算額	403,000千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	403,000	△28,000	県単独道路建設事業債
合計	403,000	△28,000	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	194,200	△35,800	交差点整備に必要な委託費 川越所沢線(川越市)外22箇所
工事請負費	141,300	12,300	花園本庄線(本庄市)外7箇所
公有財産購入費	24,500	△5,500	交差点整備に必要な用地の購入費 さいたま東村山線(志木市)外6箇所
補償、補填及び賠償金	43,000	1,000	用地取得に伴う建物移転補償費 国道299号(横瀬町)外8箇所
合計	403,000	△28,000	